

Rainbow



2年学年だより NO.4
内灘町立内灘中学校
校長 酒井 紀幸
2年学年主任 猪股 啓子
令和 4年 7月 1日

防犯学習を行いました！！



6月10日（金）、津幡警察署から生活安全係の山本さんを招いて、防犯学習が行われました。「いかのおすし」だけでなく、「ひまわり」や「はちみつじまん」に気をつけることが大切であることを学びました。日々心にとめて自分の身を守り、今後も安全な生活を送ってほしいものです。

不審者対応のお話を聞いて、不審者は意外と身近にいるかもしれないんだと分かりました。登下校などで1人になるときは、すれ違う人に明るく挨拶したり、できるだけ人通りの多い道を選ぶと思いました。また、もしも、知らない人に手を捕まられたりされたら、「いかのおすし」を思い出して、自分の命を守るために努力したいです。

（5組生徒）

不審者への対応で、腕を捕まれたときは、両手を使って振り払い、後ろから抱きつかれたときは、両手で握って抜け出せるということが分かりました。「はちみつじまん」で怪しいかを判断したり、「ひまわり」を守ったりして、これから1人で外にいるときなどに思い出して、気をつけていきたいです。

（3組生徒）

私も不審者は誰が見ても怪しい服装をしていると思ったけど、相手は怪しまれないための工夫をしているから、一つ一つの行動を見る必要があると思いました。また、まず捕まれないようにすることが大切で、捕まれてもその場にあった行動をすれば怖い思いをせずすむということも知ることができました。

（6組生徒）

「はちみつじまん」や「ひまわり」などのキーワードで気をつけなければいけないことが分かりました。危険な場所や対応の仕方はよく頭に入れておきたいです。護身術のやり方も楽しく学べて、すごいなと思いました。他人事だと思わずに、もしものために意識してすぐ対応できるようにしておきたいです。

（4組生徒）

不審者にあってしまったときに、どうすればいいかや、腕を捕まれたり、後ろから抱きつかれたりしたときに、どうやって逃げればいいのか分かったので、もし不審者になにかされたときは、あせらずに今回教えてもらったことをできるようにしたいです。何もされなくても、怖いなと思ったり嫌な感じがしたら逃げるようにしたいです。今回話を聞いて、不審者への対応をよく知ることができてよかったです。

（2組生徒）

不審者と言えば、黒い服にサングラス、マスクといった人を思い浮かべると思います。でも、「そんな人を見たことがない」と山本さんがおっしゃっていて、人は見かけによらないんだなと思いました。もし不審者にあってしまったら、目を合わせないように下を向いたりするのが正しい対処法ではなく、逆に相手の目を見て挨拶することにより、自分はあなたを認識していると認識させることが大切と知りました。今まで防犯について習ったことがあるし、自分には関係ないことだと考えていたけれど、気を緩めず、自分の身は自分で守るために日々意識したいです。

（1組生徒）

保護者懇談会(通知表渡し)のお知らせ

本校では、各クラス3日間【7月26日（火）・27日（水）・28日（木）】に渡り、保護者懇談会（通知表渡し）を開催します。保護者の皆様は、すでに配付済みの日時を確認されてご来校ください。

補充教室のお知らせ



2年生は、夏季休業中に補充学習を予定しています。日時は7月26日（火）～28日（木）の午前中を考えています。詳細につきましては、7月8日（金）に対象の生徒に主旨と内容を知らせたいと思います。また、8月30日（火）に実力テストを実施予定です。学校では夏休みの生活設計を作成後、計画的に学習を進めるよう指導しますので、ご家庭でもサポートをお願いします。

思春期講座を終えて



6月17日（金）、2年生を対象に、星の子助産院から坂谷理恵子助産師を招いて、「思春期講座」が行われました。「生と性の学習会 ～大人に近づく日々～」と題して、性についての正しい知識の必要性など、生きていく上で大切な話をしていただきました。生と性についてさらに考えを深め、これからの生き方に生かしてほしいと願っています。

人が誕生することはとても嬉しいことで感動的だ
なと思いました。「性」というととても嫌らしいも
のだと思っていたけど、生きていくなかで、自分の
命のなかで、とても大切なものなんだなと思いまし
た。自分を大切にして、日々を過ごしていきたいと
思いました。 (4組生徒)

講演を聴いて、出産の話とLGBTQ+の話が心に残り
ました。また、自分が思っていたより、出産することは
大変なことなんだと分かりました。LGBTQ+は、最
近テレビなどで良く聞くので、知ることができてよっ
たです。自分の性を尊重することが大事だと思いまし
た。 (5組生徒)

今回の講演を聴いて感じたことは、今の自分がいる
のは、昔からいた人が命を大切にして、命を未来へ
受け継いでくれたからだと感じました。このこと
は、大人になっても大切なことなので、これからの
生き方や学校生活、社会人になってからも意識して
いきたいと思いました。 (3組生徒)

今回の講演で、「生と性」について知ることができまし
た。心に残ったことは、子どもを産むときの「陣痛」が
痛いということが分かったから、自分が結婚して出産に
立ち会うときは、励ましてあげたいと思いました。
(2組生徒)

自分は今日、性の多様性から悩んでいる人がいると
いうことや、自分を出産してくれたときの母の痛み
や父の不安の努力があってこそ、今の自分がある
という大事なことを学べた。母や父の苦労に答えられ
るような男になりたいと思った。 (1組生徒)

自分は「生と性」についてここまで深く考えたことはな
かったので、すごく良い機会でした。自分は「性」と聞
くといろいろな意味もふくめ恥ずかしさを感じます。で
も、それでいいと言ってもらい、心が少し楽になりました。
妊娠10ヶ月目の体験がつからそうでした。正直、妊
娠を甘く見ていました。これからは、お母さんを尊敬し
ようと思います。 (6組生徒)

主な行事予定

《7月》



- 1日（金） 生徒議会
- 4日（月） 全校集会
- 5日（火） 壮行会（県体）、漢字テスト
- 8日（金） 生徒総会、漢字検定
- 11日（月） B時間割開始、生徒議会（体育祭関係）
- 12日（火） 代・専門委員会
- 13日（水） 英単語テスト
- 15日（金） 臨時代・専門委員会（体育祭関係）
- 22日（金） 終業式
- 26日（火）～28日（木） 通知表渡し
- 29日（金） 通知表渡し（予備日）

※予定は変更することがあります。

《8月》

- 11日（木）～17日（水） 学校閉庁日
- 29日（月） 始業式、授業開始（給食あり）
- 30日（火） 実力テスト

《9月当初》

- 7日（水） 職業人に学ぶ会

